

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

14925 Memorial Drive, Bldg A, Suite 130, Houston, Texas 77079

Tel. 281-493-1512 / Fax. 281-531-6730 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

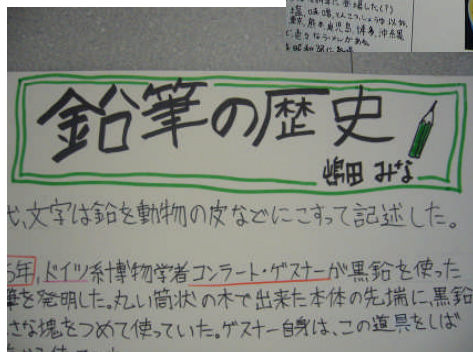
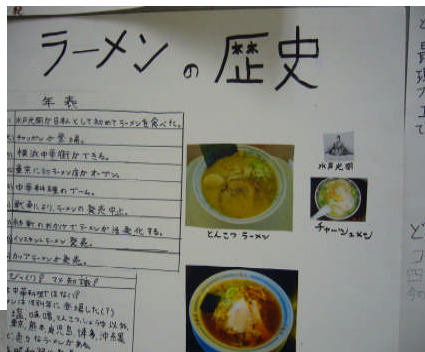
E-mail: jlssh@airmail.net Home Page: www.jeihouston.org

歴史

各学年や学部の廊下掲示は、読書感想文や毎週の絵日記の他、各教科の題材に応じたグループや個人の学習のまとめがあったり、宿題として出された

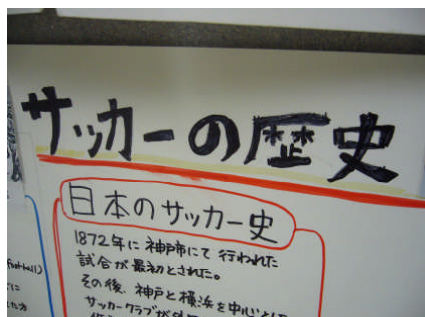
“調べ学習”の展示があったりします。中学部の廊下には、1年生の社会科における“調べ学習”のまとめが貼り出されていました。各自の身近なものや興味があるもの、好きなものを調べていたので、それを私は興味深く読ませてもらいました。

物事一つひとつに歴史があることがよくわかります。『ラーメンの歴史』では、徳川光圀が最初に食べたという記述がありました。その時々、



有名無名に関わらず多くの人の関与があり、変化を遂げながら今に引き継がれていることがよくわかりました。

さて、世界で一番小さな学校である私たちの“補習校”の歴史がなかったので、これは私の役目かな、と子どもたちの作品を見ながら思いました。世界の補習授業校や、私たちの補習校はどのような歴史をもっているのでしょうか。現在、創立後数年間を知る人が少なく、沿革史の記述も簡単なものです。そこで、当時を知る人にお話を伺い、それを数回に分けて伝えようと思います。自分が通っている補習校の歴史を知るとは、子ども心に芽生える愛校心の第一歩だと考えます。



授業を創る

本校では、教員研修の一つとして、シカゴ日本人学校やニューヨーク日本人学校を視察したり、北米南部地区補習授業校現地採用教員研修会に参加したり、日本国内研修会に参加したりしています。

6月7日は小学部高学年(4年B組)、14日は中学部(2年)で研究授業とその授業研究会を行いました。これも教員研修の一つになります。授業をしたクラス以外は、保護者に自習監督をお願いしました。ご協力いただきありがとうございます。

ふだん、教員は1時間の授業を行うために、必ず事前に準備をします。教材研究と呼ばれていますが、それが研究授業をする授業者ともなれば、他の先生に授業を見てもらい、それを分析し研究してもらう分、その何倍も何十倍も時間をかけて指導の方法を練ります。例えば、「授業の流れが子どもたちにはわかるように、どのように白板に書けばよいのか。」とか、「1時間の授業のねらいや課題を掴ませるために、子どもたちへの発問はどのようにすればよいのか。」「教師の発問に対し、予想される子どもたちの答えや反応はどのようなものになるのだろうか。」など、詳細に考えながら指導案を書きあげます。

見学する側も準備が必要です。私自身、教科だけではなく短学活や性教育、人権教育、生徒指導などの校内研修を頻繁に行う学校に勤務していた頃がありました。その学校で、ある管理職から研究授業や研修会に臨むにあたっての心構えを厳しくたたき込まれた記憶がよみがえってきました。今回、特に授業者が創る授業のみならず、見学する他の教員にも大きな成果を求めていたためだろうと思います。

さて、日本で鍛えてきた教育技術を見事に見せてくれた有馬先生、補習校としては拡充教科ともいべき理科で、しかも実験を行い多くの課題を投げかけてくれた樽谷先生、授業者も見学者もこれからの授業にとっても役立つ研究授業になりました。

数年前に、『百の施策より、一人の教職員』という言葉を知りました。『教育は人なり。』といわれることと同じで、子どもたちと向き合う私たち教職員一人ひとりが、いかに教育の中で重要な役割を担っているのかをわかりやすく表した言葉だと思えます。私たちは教員としての資質を高め、その中でも、特に、教育技術を高めていかなければなりません。

～ 茶道教室 ～

5月24日(土)に、小学部6年生はショウイング・ジャパンの皆様のご協力により、茶道を通して日本文化に触れることができました。子どもたちは貴重な経験をどのように感じ、それをどのように言葉で表現しているのでしょうか。今週は、A組児童の感想文を紹介します。



A組 三村 智加歩

わたしは茶道の体験がないため、お茶も飲んだことがありませんでした。そして、茶道はおばあちゃんやおじいちゃんがやるものだと決めつけていました。おばあちゃんやおじいちゃんがやるものだから興味ないと思っていたけれども、心の中ではやってみたいと思っていたのです。それを体験させてもらえる、しかも日本じゃなくアメリカで。そんなラッキーなことはないと思ってすごく楽しみにしていました。

茶道体験当日、ゆかたを着てみんなで正座をしてたたみを囲みました。まずは、奥原奏太君のお母さんが、茶道について分かりやすく説明して下さいました。わたしは、校長先生が書かれた「一期一会」という四字熟語がすごく印象的でした。そして、一期一会の色紙の下に生けられたきれいなお花もすごく日本的な感じで、人の心を落ち着かせると思いました。

わたしは、にじり口と呼ばれる入り口が小さいと思いました。茶室に入るときに、自分より先にせんすを置くのはなぜかと疑問に思いました。親指を出して、手でグイッと体を支えて入るのが私にとってはすごく大変でした。



おかしはまずとなりの人に、「お先に。」

と言って感謝の気持ちを表す所が日本的だなと一番思いました。

お茶は茶器を二回時計回しに回したりするので少しややこしかったです。飲む時は三、四回に分けて、おいしそうに泡まで飲むのが定式だそうです。

何もかもおいしかったし、何もかも新しいことだったけど、お茶は心を静かに落ち着かせてくれるし、味わって飲めるので私は好きです。

この大切な体験をさせて下さった方々、本当にありがとうございました。この一時間半は絶対に忘れません。

緊急連絡網テスト・ランの実施

1. 実施日時 6月27日 金曜日
午前10時～



2. 実施要領

総領事館から補習校(他に商工会・日本人会)に電話とメールで連絡内容を伝えてきます。

補習校の連絡網を使用して、総領事館からの連絡内容を各家庭に伝えます。

各家庭への連絡伝達終了を、総領事館に報告します。

3. その他(確認事項)

補習校から配信されたメールに対し、受信確認の返信は必要ありません。

次の人が不在の場合は、留守録にメッセージを残し、その次の人に連絡をしてください。

最後の人は必ずクラス委員さんに連絡済みの報告をしてください。

クラス委員さんは連絡をくれたPTA役員さんに連絡済みの報告をしてください。

三水会センター移転延期のお知らせ

6月22日(日)に移転の予定でしたが、延期の連絡が入りました。これに伴い、図書館の開館日が再度、変更になりましたので7月第1週までの予定をお知らせいたします。

1. 6月21日(土) → 開館
2. 6月24日(火)～28日(土) → 開館
3. 7月1日(火)～5日(土) → 閉館

7月8日(火)からは開館予定ですが、まだ移転日が未定です。改めて連絡が入り次第、開閉館日のお知らせをホームページでお知らせいたします。

◆パトロール当番予定表 6月28日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	中1	5	大塚 淳平
2		6	畑中 義信
3		7	宇野 慎太郎
4		8	東 優子
5		9	川原 裕也
6		10	坂上 英
★PM1リーダー		11	渡邊 朝輝
2		12	我妻 里咲
3		13	ゲッチュ カルビン
4		15	野口 美樹
5		16	上野 早瑛子
6		17	三沢 輝璃